

貫首の句碑 昭和 58 年（1983 年）建立

中興十三世貫首	原口照輪	明治	【園の日に経よみ鳥や法の花】	俳号 黙堂
			その他十七名の句 催主 三橋梅隣	
	公園（三重塔より公園入って左側）			
中興十四世貫首	三池照鳳	明治	【節分や 本堂ゆるる 人なみや】	句一步
	山上（額堂右側）		印代=寺の住職の代理者	
中興十五世貫首	石川照勤	明治	【風風（な）ぎし雲の切日（せつひ）や皈（かえ）る雁】	素人
	山上（額堂左側）			
中興十六世貫首	服部照和	明治	【霧や深し天地にあるは我ばかり】	無学
	山上（額堂左側）			
中興十七世貫首	池田照誓	大正	【人馬絡繹万戸（らくえきばんこ）の村やことし米】	雪牛
	山上（額堂右側）			
中興十八世貫首	荒木照定	昭和	【睡蓮や観音示現（かんのんじげん）うたかわず】	東臯
	公園（三重塔より公園入って左側）			
中興十九世貫首	松田照應	昭和	【大寺や玄関飾る菊懸崖（きくけんがい）】	空如
	公園（三重塔より公園入って右側）			

十七世の句は「ことし米」ではなく「ことし来」ではないか？俳句素人の意見です。

【絡×繹／×駱駝】らくえき 人馬の往来などの、絶え間なく続くさま。

【示現】じ-げん 神仏が靈驗を示し現すこと。また、その靈驗。神仏のお告げ



中興十四世貫首↑ 三池照鳳 明治 節分や 本堂ゆるる 人なみや 句一步



中興十五世貫首↑ 石川照勤 明治 風風（な）ぎし雲の切日（せつひ）や皈（かえ）る 雁 素人



中興十六世貫首↑ 服部照和 明治 霧や深し天地にあるは我ばかり 無学



中興十七世貫首↑ 池田照誓 大正 人馬絡繹万戸 (らくえきばんこ) の村やことし米 雪牛



中興十八世貫首↑ 荒木照定 昭和 睡蓮や観音示現 (かんのんじげん) うたかわず とうこう 東卓



中興十九世貫首↑ 松田照應 昭和 (松田) 大寺や玄関飾る菊懸崖 (きくけんがい) 空如



中興十三世貫首↑ 原口照輪 明治 園の日に経よみ鳥や法の花 黙堂
 その他十七名の句 催主 三橋梅隣



↑中興第十五世 中興第十六世↑



↑中興第十七世 中興第十四世↑



中興第十三世と十八世の句碑は門をくぐり左側に十九世の句碑は右側にあります